

## 第9回 本明川ダム建設事業費等監理委員会 議事要旨

### ■開催概要

- 開催日：令和2年8月26日（水）
- 開催場所：国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所

### ■事業概要

- 実施箇所：長崎県諫早市
- 事業期間：平成2年度～令和6年度
- 総事業費：約500億円

### ■報告内容（概要）

- 主な事業の進捗状況
  - ・用地買収の進捗状況、付替県道・付替市道・工事用道路の進捗状況を報告。
  - ・本明川ダム概略工程にて現時点の状況及び今後の事業展開について説明。
  - ・令和2年度に実施する付替道路や工事用道路、ダム本体調査設計、環境調査検討、景観検討等の内容を説明。
- 主な事業の進捗の見込み
  - ・現時点で予定している工事及び調査検討等の進捗を説明。
- コスト縮減
  - ・ダム用骨材の有効活用によるコスト縮減の検討について説明。
  - ・止水基盤の見直しによるコスト縮減と工期短縮の検討について説明。
  - ・他事業との事業調整による建設発生土（転石）の有効活用と発生土砂の盛土材への活用によるコスト縮減の取組みを説明。

### ■議事概要

- 本明川ダム建設事業の現状を説明し、今年度までの実施状況及び令和2年度以降の事業の実施内容を確認した。
- 工事が本格的に行われていることから、引き続き動植物等に対する環境への配慮及び騒音・粉塵等に対する生活環境への配慮に努めること。
- 水源地域整備計画の策定へ向けて国・県・市が一体となって進めていくこと。
- 近年、想定を上回る洪水が発生しており、ダム事業等治水対策の推進と併せて流域全体で出来る対策も検討していくことが重要である。
- ダムと観光資源を活かした地域の魅力発信に努めること。